

# イトゴケ

*Barbella pendula*

ハイヒモゴケ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 掲載なし



丘陵地の空中湿度が高い渓谷で、やや開けた明るい場所の低木の幹や枝に垂れ下がる。茎は糸状で細く、木の枝に淡黄緑色の糸が風に吹かれて絡み付いているように見え、胞子体をつけている。本種は分布域から南方系の種類と考えられる。本県では生育地がまれで、生育している範囲も狭い。森林の伐採などによる生育環境の変化で、絶滅の危険性が高い。

(写真・文：大塚政雄)

県内分布 耶馬溪地区

分布域 本州(中部地方以西), 四国, 九州  
中国, 北米南部, メキシコ, 熱帯アジア